

プレスメッセージ

ピルツは新しい安全扉システムPSENmlockを紹介しま す - 信頼性の高いドアガード

オストフィルダン, 18.03.2016 -

Pilz GmbH & Co. KG
Felix-Wankel-Straße 2
73760 Ostfildern
ドイツ
<http://www.pilz.com>

ピルツの安全扉システムのシリーズにPSENmlockが追加されました。PSENmlockは人と工程を1つの装置で最高カテゴリPL eまで保護する安全扉監視と安全ガードロックを提供します。スリムながら堅牢な設計で多数の取り付けオプションも提供するPSENmlockは、柔軟に使用でき、取り付けも簡単です。

PSENmlockは各種サイズのドア、重いドアおよび扉に対応する信頼性の高いドアガードです。スイング扉、引き戸、カバー、フラップにも対応します。これらのアプリケーションに加え、柔軟に取り付け可能なアクチュエータにより高い許容誤差を実現し、建てつけの悪い扉でも制限なく機能を発揮します。双安定磁石により、無電流ガードロックシステムは安全扉システムの消費エネルギーを削減します。診断データは多数の取り付け位置で容易に識別可能です：ハウジングの3面にLEDを装備しているため、取り付けの状態にかかわらず診断表示が見やすくなっています。

圧倒的な堅牢性

保持力7500 Nおよびラッチ力30 Nの機能が搭載された安全扉システムPSENmlockは、不用意にガードが開くことを防止します。このためPSENmlockはPL dまたはPL eまでのガードロックが必須の危険なオーバーランを伴う機械（回転刃、フライホイール、ロボットなど）に最適です。さらに、内蔵の再起動インターロックにより別途アクセサリを取り付けることなく、ガードロックシステムの不用意な起動を防ぎます。再起動インターロックは機械操作の安全性を高めるだけでなく、メンテ

ナンス作業中の不用意な再起動も防止します。

安全第一！

オーバーランを伴う機械では、安全装置が不用意に開いたり、開くタイミングが早すぎたりした場合、作業者の安全上のリスクが最も高くなります。従って、スイッチを無効化する際、危険な状況を回避することが特に重要です。2チャンネルのPSEnmlockガードロックによる制御は扉を開く際のリスクを確実に除去します。短絡などの故障が発生した場合も安全に検出し、いかなる場合も意図せずに扉が開くことを防止します。

ピルツはハノーバーメッセでホール9のスタンドD17に出展し、ホール8のD20のSmartFactory KLブースにも共同出展します。

詳細情報:www.pilz.com/en-DE/hannover-messeまたはWebcode web9481をご覧ください。



キャプション:



THE SPIRIT OF SAFETY

ãfšãf¼ã, 3 / 3

テキストと画像はwww.pilz.comで検索、ダウンロードできます。プレスセンターで関連するインターネットのページを直接開くには、以下のWebコードをホームページの検索画面に入力してください。: **88142**

ピルツのソーシャルネットワーク

ピルツのソーシャルメディアチャネルでは、ピルツと社員の参考情報の他、オートメーション技術開発に関する最新情報をお知らせします。



<https://www.facebook.com/pilzjp>



https://twitter.com/Pilz_INT



<https://www.youtube.com/user/PilzINT>



<https://www.linkedin.com/company/pilz>



<http://ura-pilz.com/>

記者向け連絡先

杉原 千砂

マーケティング・コミュニケーショングループ

045 471 2286

mkt@pilz.co.jp

岩永 典子

マーケティング・コミュニケーショングループ

045 471 2286

mkt@pilz.co.jp